

令和 3 年度の他市町村公営プールの改廃状況

平成 30 年度に県内の 63 市町村（40 市 22 町 1 村）を対象に、公営プールの現状について調査し、49 自治体から回答をいただきました。

その時に、「廃止予定」を確認する設問に対して、「未定」「検討中」と回答をいただいたプールについて再調査を行い、以下の結果となりました。

廃止または廃止の意向のあるプールの理由としては、施設・設備の老朽化や修繕経費の負担、利用者数の減少が挙げられました。また、休止と回答したプールでは、コロナ禍の中で財政的に厳しく、一定期間の「休止」状態が続く見込みと答えた自治体もありました。

1. 「未定」の回答

平成 30 年度	「未定」と回答	8 プール
令和 3 年度	存続または検討中	5 プール
	廃止または廃止の方向で検討	2 プール
	休止	1 プール

2. 「検討中」の回答

平成 30 年度	「検討中」と回答	4 プール
令和 3 年度	存続	3 プール
	廃止または廃止の方向で検討	0 プール
	休止	1 プール

3. 「無」の回答

「廃止予定」が「無」と回答したプールの中にも、把握できる範囲で令和 3 年度に「廃止」を発表、または「廃止」の意向のあるプールは 2 つありました。

また、県営プールのさいたま水上公園（上尾市）は令和 3 年度に営業を終了しました。